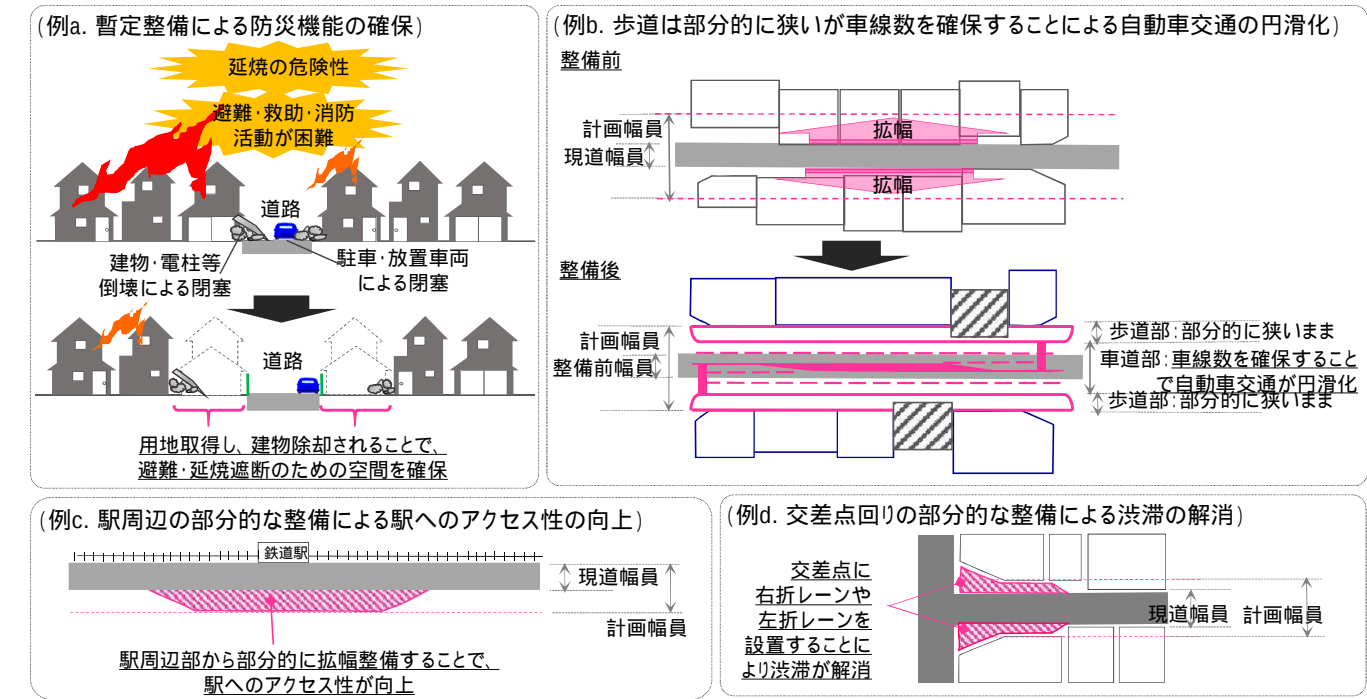
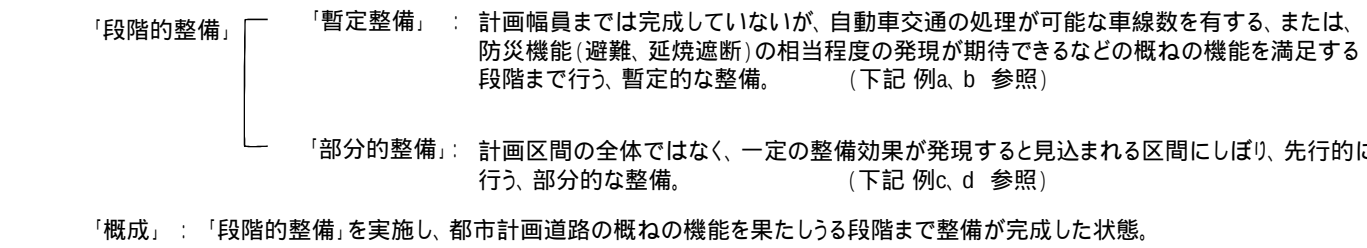


今後の取り組み

- 事業中路線の整備を着実に進めるとともに、必要な財源の確保をはじめとした、事業着手へ向けた取り組みを進めていきます。
- 今後の社会経済情勢、都市計画道路整備に関する財政状況、関連する事業の進捗状況、用地取得状況、関係機関との協議状況などにより、各路線を取り巻く環境に変化が生じ、この整備プログラムにお示した各路線の整備見通しが変更となる可能性があることから、概ね5年後を目途に見直しを行い、最新の内容とすることとします。

（「段階的整備」、「概成」とは・・・）



今後の都市計画道路の整備の進め方

- 当面の10年間は、未着手路線に比べ、事業中路線を優先的に進めます。
- 整備する区間をしばり、先行的に実施する「段階的整備」にも、より積極的に取り組み、着実に整備効果を発現させます。
- 事業中路線のなかでも、整備の優先度が高い路線（右欄）に重点を置き、整備を進めます。
その他の事業中路線については、しばらくは積極的には進捗を図ることが困難な状況です（権利者の方からの買取りのご要望には対応します）が、重点を置いて整備する路線の進捗状況等を見計らいながら、順次整備を進めます。
- 未着手路線については、概ね30年程度での着手をめざします。
未着手路線のなかで整備の優先度が高い路線（右欄）について、事業中路線を含めた都市計画道路の整備状況等を総合的に評価し、当面の10年間に於いて事業着手へ向け取り組む必要がある路線を選定しました。事業中路線の進捗や、連携して進めるべき他事業などの状況を見計らいながら、必要な財源の確保をはじめとした、事業着手へ向けた取り組みを進めていきます。

整備の優先度が高い路線

- ◆ 密集住宅市街地における防災骨格を形成する路線
「大阪市密集住宅市街地重点整備プログラム(平成26年4月)」に基づき、密集住宅市街地の防災性向上のさらなるスピードアップを図るため、整備を推進している。災害時、延焼遮断や救助・消防活動及び避難の空間のために必要な防災骨格となる都市計画道路(防災骨格路線)
- ◆ 他の事業と連携して進めるべき路線
他の事業と連携して進めることが事業進捗上有利である、または、先送りすることの影響が大きく他の事業の進捗に合わせる必要がある路線
- ◆ 淀川左岸線(2期)【自動車専用道路】
「大阪都市再生環状道路」の一部を構成する自動車専用道路で、市中心部の渋滞緩和や市街地環境の改善を図るとともに、近畿圏の広域道路ネットワーク強化に資する路線のうち、大阪市の街路事業と阪神高速道路株式会社の有料道路事業との合併施行にて事業中の区間
- ◆ 用地取得率が高く、整備効果の早期発現が見込める事業中路線【重点整備路線・完了期間宣言防災路線】
- ◆ 整備により得られる効果が特に高いことから早期に整備するべき未着手路線

事業中路線の整備見通し

図中 番号	路線名(箇所名)	防災 骨格 路線	他事業との連携路線 〔連携する事業・路線〕	重点整 備路線 等	事業の状態	
					前期5年 (～2020(平成32) 年度)	後期5年 (～2025(平成37) 年度)
①	歌島豊里線(東淡路)*			○	完成 (平成28年度)	-
②	北野今市線(中崎)			○	完成 (平成30年度)	-
③	天王寺大和川線			○	防災機能概成済 (平成23年度)、 事業継続 (段階的整備)	事業継続 (段階的整備)
④	生玉片江線(細工谷)	○		○	完成 (平成29年度)	-
⑤	津守阿倍野線(旭)	○		○	完成 (平成30年度)	-
⑥	豊里矢田線(北田辺)	○		○	完成 (平成29年度)	-
⑦	木津川平野線(千本中)	○			事業継続	事業継続
⑧	尼崎平野線(山王)	○			事業継続	完成
⑨	尼崎堺線(西成南)	○			事業継続	事業継続
⑩	生野線(林寺)	○			完成	-
⑪	淀川左岸線(2期)		○ 〔淀川南岸線〕		完成**	-
⑫	淀川南岸線		○ 〔淀川左岸線〕		完成**	-
⑬	長柄堺線(阿倍野)		○ 〔阿倍野再開発事業〕		事業継続	完成
⑭	河堀口舍利寺線		○ 〔生野南部地区事業〕		事業継続 (段階的整備)	完成
⑮	正蓮寺川歩行者専用道		○ 〔正蓮寺川 総合整備事業〕		事業継続	完成
⑯	淀川北岸線(菅原)		○ 〔おおさか東線事業〕		事業継続 (段階的整備)	事業継続
⑰	阪急京都線東付属街路 1号線ほか7路線		○ 〔阪急電鉄京都線・千里線 連続立体交差事業〕		事業継続	事業継続
⑱	大阪外環状線連絡線 付属街路2号線				完成	-
⑲	大和川北岸線(公園南矢田)				概成	-
⑳	長吉線(長吉長原東)				概成	-
㉑	田辺出戸線(長吉出戸)				概成	-
㉒	東野田河堀口線(大手前)				事業継続	完成
㉓	桜島東野田線(四貫島)				事業継続	完成
㉔	尼崎堺線(住之江)				事業継続	完成
㉕	鞍作線(加美東)				事業継続	完成
㉖	本庄西天満線(神山)				事業継続	事業継続
㉗	豊里矢田線(鳴野・蒲生)				事業継続	事業継続
㉘	十三吹田線(淡路)				事業継続	事業継続
㉙	新庄長柄線(菅原)				事業継続	事業継続
㉚	正蓮寺川北岸線(伝法・伝法東)				事業継続	事業継続
㉛	東野田河堀口線(上本町)				事業継続	事業継続

* 阪急電鉄京都線・千里線との交差部を除く ** 今後精査予定
事業中路線の進捗状況、段階的整備等の詳細については、大阪市ホームページをご覧ください。
(「[事業中の都市計画道路の一覧](http://www.city.osaka.lg.jp/kensetsu/page/0000159821.html)」: <http://www.city.osaka.lg.jp/kensetsu/page/0000159821.html>)

当面の10年間に於ける各路線の整備見通し
事業着手へ向け取り組む路線

図中 番号	路線名* (箇所名)	優先度の高い理由・路線の役割等
a	生玉片江線(桃谷)	密集住宅市街地における防災骨格を形成するため優先的に整備が必要な路線
b	豊里矢田線(生野)	密集住宅市街地における防災骨格を形成するため優先的に整備が必要な路線
c	西野田中津線(大淀北)	他事業と連携して進めるべき路線 : 淀川左岸線(2期)事業と進捗を合わせて進めるべき路線
d	淀川左岸歩行者専用道	他事業と連携して進めるべき路線 : 淀川左岸線(2期)事業と進捗を合わせて進めるべき路線
e	加島天下茶屋線(加島交差点)	整備による、効果が特に高いため優先的に整備する路線 : 自動車走行の円滑化(主要渋滞箇所の解消)ほか
f	勝山通線(四天王寺)	整備による、効果が特に高いため優先的に整備する路線 : 歩行者・自転車の安全性・快適性の向上ほか
g	生玉片江線(小路)	整備による、効果が特に高いため優先的に整備する路線 : 歩行者・自転車の安全性・快適性の向上ほか
h	平野喜連線(平野東)	整備による、効果が特に高いため優先的に整備する路線 : 広域ネットワークの形成ほか

* 路線の掲載順序は、優先順位を示すものではありません。

路線の選定方法等については、「都市計画道路の整備プログラム詳細版」をご覧ください。
(大阪市ホームページ: <http://www.city.osaka.lg.jp/kensetsu/page/0000374399.html>)

< 凡 例 >	
—	事業中 都市計画道路
- - - -	着手へ向け取り組む都市計画道路[新設]
- - - -	着手へ向け取り組む都市計画道路[拡幅]
—	整備済 都市計画道路(幹線街路)
- - - -	未着手 都市計画道路(幹線街路)[新設]
- - - -	未着手 都市計画道路(幹線街路)[拡幅]
- - - -	事業中 都市計画道路(幹線街路) (うち土地区画整理事業や市街地再開発事業、国直轄事業等において整備される路線)
	特に優先的な取組が必要な密集住宅市街地

この都市計画道路の整備プログラムは、現時点(平成28年9月)における、今後の都市計画道路整備の見通しを示したものであり、社会経済情勢、都市計画道路整備に関する財政状況、関連する事業の進捗状況、用地取得状況、関係機関との協議状況などにより、変更となる場合があります。おおむね5年後を目途に検証を行い、最新の情報とします。

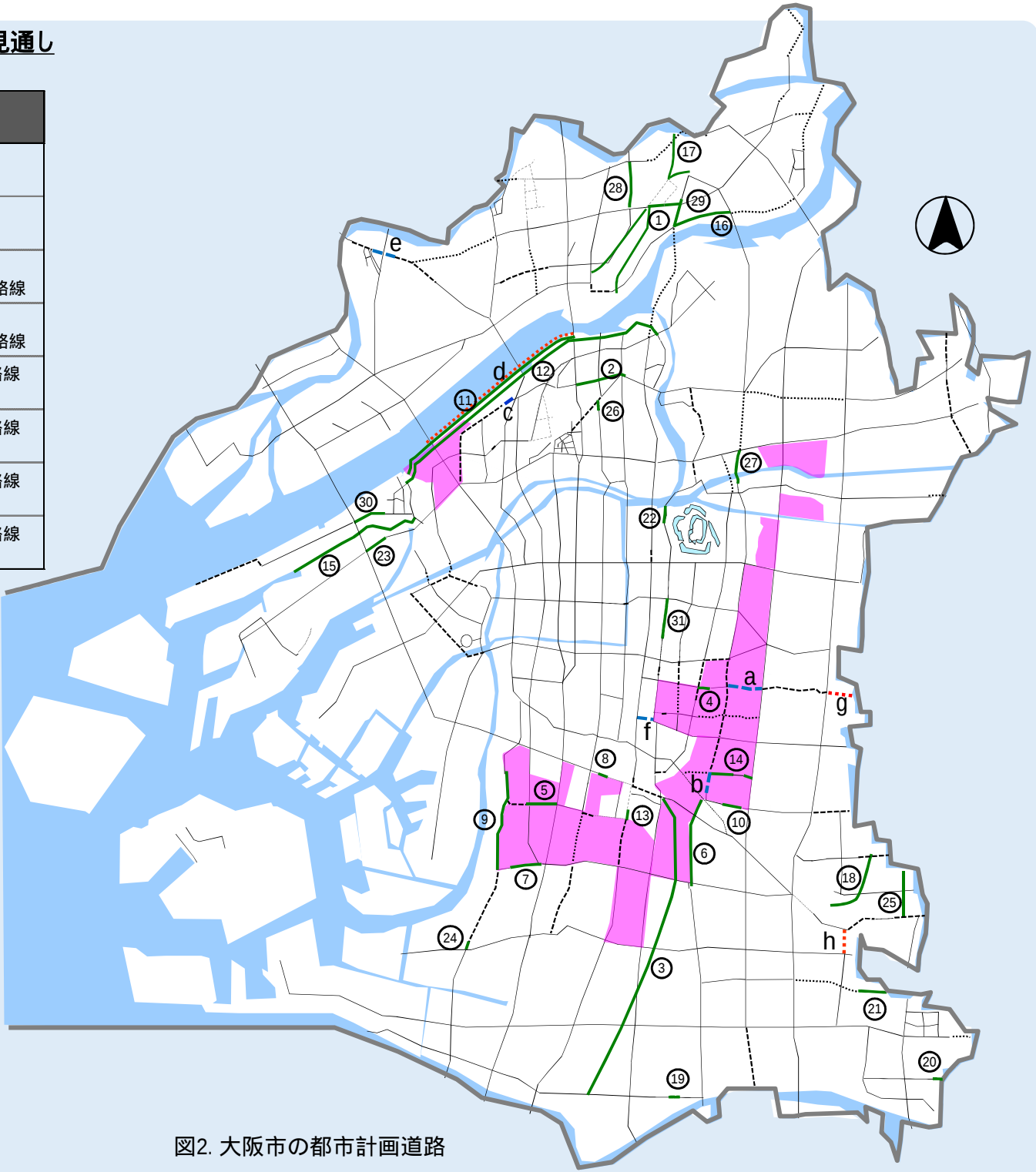


図2. 大阪市の都市計画道路